



オンライン健康講座の協働実施をととした地域サロンを担う人材育成

代表者 | 医学部 助教 徳嶋 靖子（現：岡山県立大学保健福祉学部 准教授）

コメントいただいた連携先 | 米子市社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進課 社会福祉士 生田 汐 氏
米子市福祉保健部 フレイル対策推進課 担当課長補佐 作業療法士 小椋善文 氏

共同実施者 | 医学部 講師 藤原由記子、国際乾燥地研究教育機構・准教授 大谷真二、医学部 教授 深田美香

連携先 | 米子市社会福祉協議会、米子市

最終的に解決したい
地域課題

地域高齢者のICT利用有無による健康格差

■ キーワード

オンライン、地域サロン、人材育成

■ 取組みの概要（背景・目的・結果等）

【背景】

- ・地域サロンは身近な交流の場であり、重要な地域資源（社会的フレイル予防の場）の1つ
- ・サロン運営に関わる世話役の負担（サロンで何をしようか？お悩み材料の1つ）、人材確保の課題あり
- ・Society5.0時代におけるデジタル活用の推進、コロナ禍でICT機器・サービスの利用が加速

【目的】

オンライン活用の機会を設けることによって、地域サロンにおけるオンライン活用の可能性と課題を検討すること

【実施内容】 接続テスト、オンライン健康講座4回実施〔メイン会場→サブ会場（自治会サロン2ヶ所）〕

月 日	テーマ	中継先
9月10日（土） 14時30分～15時	熱中症予防 講師：鳥取大学国際乾燥地研究教育機構 医師 大谷真二さん	
10月22日（土） 14時30分～15時	広げよう！認知症のわ 講師：鳥取大学医学部附属病院 認知症認定看護師 大橋恵子さん	立町3丁目 内町
11月5日（土） 14時30分～15時	歯と口の健康 ロから始める介護予防 講師：鳥取大学医学部附属病院 歯科衛生士 藤部恵里子さん	サロンの開 催状況によ って調整
12/17（土） 14時30分～15時	まちの薬を上手につきあおう！（薬のお話） 講師：かくぼんちょう薬局 薬剤師 梅原秀之さん	



■ 連携先や社会への還元、今後の展開

高齢者のICTに対する興味・関心の向上がみられ、サポートがあれば地域サロンでの活用が可能であることが確認できました。「新しいこともやってみよう」という機運が地域に波及することで、地域活動支援やフレイル対策に還元ができると考えています。 オンライン活用と社会的フレイル予防の観点で取組みを継続予定です。

■ 地域へのアピール

こんなニーズありませんか？⇒「遠隔地や他地域のサロンと交流してみたい」、「いつものサロンも良いけど、起爆剤がほしい」、「オンラインに興味がある」 ぜひ、鳥取⇄岡山で交流しましょう。
ICTが身近な若者世代にサロンの助っ人に入ってもらえると、多世代交流も期待できる と考えています。
探しています！⇒デバイスの使用や接続のサポート等、地域サロンのSOSにお手伝いいただける方

【参加者の声】

- ・対面の講座と同じよう参加できる。質問もしやすい。
- ・遠隔でも講師が側にいる感じがする
- ・講座の配信があれば、サロン内容の選択肢が広がる。
- ・離れていても交流できる。他会場と同じ内容を共有できて面白い。
- ・テレビ出演しているみたいで楽しい。
- ・オンライン機器の接続をサロンでやってみようかな。